



定積分の性質(2)

★知識の整理★

【1】定積分の性質(2)

⑤  $\int_a^b f(x) dx = -\int_b^a f(x) dx$  ◀ 上端と下端を入れかえるとーがつく

(例)  $\int_2^{-1} (x^2 - 4x + 1) dx = -\int_{-1}^2 (x^2 - 4x + 1) dx$

⑥  $\int_a^c f(x) dx + \int_c^b f(x) dx = \int_a^b f(x) dx$  ◀ 和の形のときにのみ使える

(例)  $\int_0^2 (x^2 - 2x + 3) dx + \int_2^3 (x^2 - 2x + 3) dx$

$= \int_0^3 (x^2 - 2x + 3) dx$  ◀ 2本の線をくっつけて1本にするイメージ

⑦  $-\frac{1}{6}$ の公式:  $\int_\alpha^\beta (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3$

(例)  $\int_{-2}^4 (x + 2)(x - 4) dx = -\frac{1}{6}\{4 - (-2)\}^3$

【注】この公式は、 $x^2$ の係数が1の2次式にのみ使える。

だから、この公式は $x^2$ の係数を1にしてから使う。たとえば…

(例)  $\int_{-2}^4 (-2x^2 + 4x + 16) dx = -2 \int_{-2}^4 (x^2 - 2x - 8) dx$

$= -2 \left[ -\frac{1}{6}\{4 - (-2)\}^3 \right]$

▲  $x^2 - 2x - 8 = 0$

$(x + 2)(x - 4) = 0$

$x = -2, 4$

⑧ 偶関数, 奇関数の公式

・  $f(x)$ が偶関数のとき  $\int_{-a}^a f(x) dx = 2 \int_0^a f(x) dx$

(例)  $\int_{-2}^2 x^2 dx = 2 \int_0^2 x^2 dx, \quad \int_{-2}^2 dx = 2 \int_0^2 dx$  ◀ 1は $x^0$ と見る

(例)  $-7 \int_{-3}^3 x^2 dx = -7 \cdot 2 \int_0^3 x^2 dx$

・  $f(x)$ が奇関数のとき  $\int_{-a}^a f(x) dx = 0$  ◀  $f(x)$ に関係なく0

(例)  $6 \int_{-3}^3 x^3 dx = 0, \quad -\int_{-3}^3 x dx = 0$

(次のページへつづく) ↗

□ □ 【積分 No. 6 (1 / 10)】 - 〈2枚目 / 2枚〉

➔ (前のページからのつづき)

(例) 偶関数と奇関数が混ざっている場合は、性質②, ③, ④を使って、偶関数の部分と奇関数の部分に分け、別々に計算する。

$$\begin{aligned} & \int_{-3}^3 (6x^3 - 7x^2 - x + 2) dx \\ &= 6 \int_{-3}^3 x^3 dx - 7 \int_{-3}^3 x^2 dx - \int_{-3}^3 x dx + 2 \int_{-3}^3 dx \\ &= 0 \qquad -7 \cdot 2 \int_0^3 x^2 dx - 0 \qquad + 2 \cdot 2 \int_0^3 dx \end{aligned}$$

以上をまとめると、次のようになる。

▼ 定積分の性質(2) ▼

⑤  $\int_a^b f(x) dx = -\int_b^a f(x) dx$

⑥  $\int_a^c f(x) dx + \int_c^b f(x) dx = \int_a^b f(x) dx$  ◀和の形のときにのみ使える

⑦  $-\frac{1}{6}$ の公式:  $\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3$

◀ $x^2$ の係数が1の2次式のときにのみ使える。

⑧ 偶関数, 奇関数の公式

・  $f(x)$ が偶関数のとき  $\int_{-a}^a f(x) dx = 2 \int_0^a f(x) dx$

・  $f(x)$ が奇関数のとき  $\int_{-a}^a f(x) dx = 0$

【注】⑦  $-\frac{1}{6}$ の公式が使えるかどうかの調べ方

$\int_{\alpha}^{\beta} (x^2 + ax + b) dx$ のとき,

$x$ に $\alpha$ と $\beta$ を代入して、それぞれ $f(x) = 0$ となればよい。

(例)  $\int_{-2}^4 (x^2 - 2x - 8) dx$ で、⑦の公式は使えるか?

$x^2$ の係数が1で2次式, かつ

$f(x) = x^2 - 2x - 8$ とおくと,

$f(-2) = (-2)^2 - 2 \cdot (-2) - 8 = 4 + 4 - 8 = 0$

$f(4) = (4)^2 - 2 \cdot (4) - 8 = 16 - 8 - 8 = 0$

だから、⑦の公式は使える。